

## Ⅱ 選抜方式別の出願資格・選抜方法等

### 1 一般入試（前期日程）

#### 【前年度からの変更点】

- ・後期日程の募集は行いません。
- ・前期日程の募集人員を変更します。

#### (1) 募集人員、出願資格等

募集区分		募集人員	出 願 資 格
前期日程	一般枠	50名程度	<p>本学を出願できる者は、令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験の出願資格を有し、かつ、本学が指定する教科・科目を受験した者。</p> <p>第2志望として地域枠への併願が可能です。併願した者が一般枠で合格者とならない場合は、地域枠として選抜の対象とします。</p>
	地域枠	30名程度 (注2)	<p>① 本学を出願できる者は、令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験の出願資格を有し、かつ、本学が指定する教科・科目を受験した者。</p> <p>② 将来福島県内の医療を担うという強い意志と情熱を持ち「福島県緊急医師確保修学資金」(注3)の貸与を受けること、及び本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する(注4)ことを誓約できる者。</p> <p>第2志望として一般枠への併願が可能です。併願した者が地域枠で合格者とならない場合は、一般枠として選抜の対象とします。</p>

(注1) 前期日程の募集人員は、推薦入試の合格者により増える場合があります。

(注2) 地域枠の募集人員分は地域の医師確保の観点からの臨時増員として、令和元年度に福島県とともに文部科学省及び厚生労働省に増員を要望する予定であり、現時点で確定している定員ではありません。

(注3) 「福島県緊急医師確保修学資金」

福島県立医科大学医学部に在学する者であって、将来福島県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする者に対し、修学に必要な資金を貸与することにより、医師の確保を図るものです。

なお、福島県緊急医師確保修学資金貸与制度の改正が行われた場合には、改正後の内容を適用します。

#### 1 貸与額

貸与月額150,000円（令和元年度実績）。希望者には、入学料相当額を加算できます。

#### 2 貸与条件

本学を卒業した後2年以内に医師となり、かつ、医師となった後直ちに知事が指定する県内の病院において行う臨床研修に従事した日から起算して12年（育児休業の期間は加算）を経過する日までの間で、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍（6

年貸与は9年)の期間、次に掲げる研修及び勤務に従事すること。

なお、この条件を達成したときは、返還債務の全部が免除されます。詳細は、下記 URL をご確認ください。

- 知事が指定する県内の病院において行う臨床研修
- 本学附属病院その他県内の病院のうち知事が認める病院で行う後期研修
- 県内の公的医療機関等の医師としての勤務

3 問い合わせ先

福島県地域医療支援センター

電話番号 024-547-1711 (直通)

(参考) <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045g/kinkyuu-syuugakushikin.html>

(注4) 「本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する」とは、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を6年間受け、福島県内に9年間勤務することを指します。

(注5) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条第7号の規定に基づく、個別入学資格審査認定により本学医学部受験を志願する場合は、本学の個別入学資格申請を行ってください。申請方法等については11頁の「Ⅲ-2 本学の個別入学資格審査」を参照してください。

(2) 選抜方法等

入学者の選抜は、次により2段階に分けて行います。

① 第1段階選抜

ア 実施予告倍率

入学志願者が募集人員の4倍を超えた場合、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、募集人員の約4倍までを合格者とします。

イ 令和2年度大学入試センター試験に課す教科及び科目

教科	科目
国語	【国語】(必須)
地理歴史 公民	【世界史B】、「日本史B】、「地理B】、「倫理、政治・経済】のうちから1科目選択
数学	【数学I・数学A】(必須)
	【数学II・数学B】、「簿記・会計】、「情報関係基礎】のうちから1科目選択
理科	【物理】、「生物】、「化学】のうちから2科目選択
外国語	【英語】(必須) ※リスニングの成績を利用する。

(注1) 地理歴史及び公民について、2科目を受験した場合、第1解答科目を採用します。

(注2) 大学入試センター試験の出題科目のうち『』で記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

(注3) 【英語】リスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、筆記試験の成績のみを利用します。

ウ 第1段階選抜に用いる大学入試センター試験の配点

教科	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	合計
配点	200点	100点	200点	200点	200点	900点

(注1) 外国語の配点は、英語の筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点(250点満点)を圧縮し、200点満点とします。

(注2) 大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、英語の筆記試験(200点満点)の成績をそのまま利用します。

② 第2段階選抜

第2段階選抜は、第1段階選抜の合格者について、大学入試センター試験、個別学力検査、及び面接の結果、並びに出願書類を総合して行います。

したがって、大学入試センター試験、個別学力検査等の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

ア 個別学力検査の実施教科及び科目

教科	科目
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
理 科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから2科目選択
外 国 語	『英語』(「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」)

(注1) 数学の出題範囲は次のとおりとします。数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲から出題します。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題します。

(注2) 理科については、『 』内記載のものを1出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。

(注3) 外国語は、リスニングは実施しません。

イ 配 点

大学入試センター試験					個別学力検査			面 接	合 計
国 語	地理歴史 公民	数 学	理 科	外国語	数 学	理 科	外国語		
150点	50点	150点	150点	150点	200点	200点	200点	60点	1,310点

(3) 出願期間

令和2年1月27日(月)～令和2年2月5日(水)

(4) 選抜期日 (個別学力検査等の実施日)

令和2年2月25日(火) 個別学力検査  
2月26日(水) 面接

(5) 合格発表日

令和2年3月6日(金)

(6) 入学手続

令和2年3月6日(金)～令和2年3月13日(金) (土曜日、日曜日を除きます。)

## Ⅱ 選抜方式別の出願資格・選抜方法等

### 1 一般入試（前期日程・後期日程）

#### (1) 募集人員

- ① 前期日程 40名
- ② 後期日程 10名

#### (2) 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験の5教科7科目又は5教科8科目を受験した者。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第1号～第5号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和2年3月31日までに18歳に達する者（本学の個別入学資格審査に関する申請方法等については、24頁の「Ⅲ-3 本学の個別入学資格審査」を参照してください。）

#### (3) 選抜方法等

入学者の選抜（前期日程・後期日程）は、大学入試センター試験、総合問題、面接及び調査書の結果を総合して行います。

なお、第1段階選抜は実施しません。

## ① 大学入試センター試験に課す教科及び科目

教科	科目
国語	『国語』（必須）
地理歴史 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』 のうちから1科目選択
理科	① 「物理」「生物」「化学」のうちから2科目選択 ないしは ② 「物理基礎」「生物基礎」「化学基礎」のうちから2科目選択及び 「物理」「生物」「化学」のうちから1科目選択 ただし、同一名称を含む科目の組み合わせ（例えば「生物基礎」と 「生物」のような組み合わせ）は選択できません。
数学	『数学Ⅰ・数学A』（必須） 『数学Ⅱ・数学B』（必須）
外国語	『英語』（必須）

(注1) 大学入試センター試験の出題科目のうち『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

(注2) 地理歴史及び公民について、2科目を受験した場合、第1解答科目を採用します。

(注3) 『英語』は、リスニングを含みます。ただし、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、筆記試験の成績のみを利用します。

## ② 個別学力検査（前期日程・後期日程）科目及び配点

大学入試センター試験							個別学力検査		総計	
国語	数学		地理 歴史 公民	理科	外国語		計	総合 問題 Ⅰ		総合 問題 Ⅱ
	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B	1科目 選択	2科目 又は 3科目 選択	筆記 試験	リスニング				
100点	50点	50点	50点	100点	100点	25点	475点	200点	100点	775点

(注1) 総合判定では、大学入試センター試験の合計点に1/2を乗じた点数を得点とします。(475点満点)

(注2) 外国語の配点は、リスニングが免除された場合、筆記試験の得点に125/100を乗じた点数を得点とします。

(注3) 総合問題は、提示した素材により読解力、思考力、表現力や保健・医療・福祉に関する諸問題への関心を総合的に問う記述試験で、英文による出題を含みます。

(注4) 面接及び調査書の審査結果は、総合判定に用います。

## (4) 出願期間

令和2年1月27日(月)～令和2年2月5日(水)

## (5) 選抜期日 (総合問題・面接の実施日)

前期日程：令和2年2月25日(火) 総合問題

2月26日(水) 面接

後期日程：令和2年3月12日(木) 総合問題、面接

## (6) 合格発表日

前期日程：令和2年3月6日(金)

後期日程：令和2年3月20日(金・祝)

## (7) 入学手続

前期日程：令和2年3月6日(金)～令和2年3月13日(金) (土曜日、日曜日を除きます)

後期日程：令和2年3月23日(月)～令和2年3月27日(金)